

構想区域の設定について

1 構想区域の定義

「地域における病床の機能の分化及び連携を推進するための基準として定める区域」（医療法）この構想区域ごとに、地域医療構想において病床の機能区分ごとの平成37年の必要病床数等を推計する。

<病床の4機能区分>

高度急性期機能	急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能
急性期機能	急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて医療を提供する機能
回復期機能	急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能。特に、急性期を経過した脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の患者に対し、ADL（Activities of Daily Living：着替え，入浴などの日常生活動作）の向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に提供する機能
慢性期機能	長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能。長期にわたり療養が必要な重度の障害者、難病患者等を入院させる機能

2 国の「地域医療構想策定ガイドライン」における構想区域の考え方

- 構想区域の設定に当たっては、**現行の2次医療圏を原則**としつつ、人口規模、患者の受療動向、疾病構造の変化、基幹病院までのアクセス時間の変化など将来における要素を勘案して検討する必要がある。
- また、病床の機能区分との関係について、高度急性期は診療密度が特に高い医療を提供することが必要となるため、必ずしも当該構想区域で完結することを求めるものではないが、**急性期、回復期及び慢性期については、できるだけ構想区域内で対応することが望ましい。**
- 地域医療構想は平成37年のあるべき医療提供体制を目指すものであるが、設定した構想区域が現行の医療計画における2次医療圏と異なっている場合は、**平成30年度からの次期医療計画の策定において、最終的には2次医療圏を構想区域と一致させることが適当**である。

3 データ等から見た各医療圏の特徴

名古屋	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大都市2次医療圏で、人口は大阪市医療圏、札幌医療圏に次いで全国で3番目に多い。大学病院や救命救急センターなどの医療機関、医療従事者など医療資源も豊富。 ○ 他圏域や県外から流入患者が多い。
海部	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2040年に向け人口減少の割合が大きい。64歳以下人口で減少割合が大きく、65歳以上人口は増加するが、他圏域に比べるとあまり大きく増えない。 ○ 患者は名古屋医療圏へ多く流出しており、特に高度急性期では5割弱が流出している。一方で高度急性期を中心に県外から多く患者が流入している。
尾張中部	<ul style="list-style-type: none"> ○ 面積が41.9㎢で、全国で344ある2次医療圏の中で最も面積が小さい。 ○ 500床以上の病院や救命救急センター、公立病院及び精神病床は0で、人口10万人当たり医療施設従事医師数も少ない。 ○ 自圏域の医療機関へ入院している患者の割合は4割弱で、多くの患者が名古屋医療圏へ流出している。
尾張東部	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2025年に向け人口は増加し、2040年には減少するものの、減少割合は他圏域と比べ小さい。65歳以上人口（特に75歳以上人口）の増加率が高い。 ○ 大学病院が2つ、救命救急センターが3つあり、人口10万人当たり医療施設従事医師数も多い。 ○ 他圏域から患者の流入が多く（約5割）、名古屋医療圏との間で流出、流入ともに多くなっている。
尾張西部	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2040年に向け人口減少の割合が大きい。64歳以下人口で減少割合が大きく、65歳以上人口は増加するが、他圏域に比べるとあまり大きく増えない。 ○ 患者の流出は2割弱で、流出先は名古屋医療圏、尾張北部医療圏、県外が多い。一方、流入は1割強で、尾張北部医療圏、海部医療圏からの流入が多い。
尾張北部	<ul style="list-style-type: none"> ○ 患者の流出、流入はともに2割前後である。流出先は主に名古屋医療圏、尾張東部医療圏、尾張西部医療圏であるが、流入では県外からが最も多くなっている。

知多半島	<ul style="list-style-type: none"> ○ 500床以上の病院が1つもなく、民間病院の割合も低い。 ○ 3割以上の患者が流出しており、主な流出先は名古屋医療圏、西三河南部西医療圏、尾張東部医療圏である。流入は少ない。
西三河北部	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2025年に向け人口は増加し、2040年には減少するものの、減少割合は他圏域と比べ小さい。65歳以上人口の増加率が高く、特に75歳以上人口は2040年には2013年の2倍以上となる。 ○ 患者の流出は約2割、流入は約1割である。主な流出先は尾張東部医療圏、西三河南部西医療圏、名古屋医療圏となっており、主な流入先は西三河南部東医療圏、西三河南部西医療圏、尾張東部医療圏となっている。
西三河南部	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2025年、2040年に向け65歳以上人口の増加率が高く、特に75歳以上人口が大きく増える。 ○ 民間病院の割合が高い。学校法人藤田学園が平成32年に400床規模の大学病院を開設する旨、岡崎市と協定を締結している（平成27年3月27日）。 ○ 患者の2割強が流出しており、主な流出先は西三河南部西医療圏。流入は少ない。
西三河西部	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2025年に向け人口は増加し、2040年には減少するものの、減少割合は他圏域と比べ小さい。65歳以上人口（特に75歳以上人口）の増加率が高い。 ○ 患者の流出は1割強で、主な流出先は尾張東部医療圏である。一方、患者の流入は約2割で、知多半島医療圏及び西三河南部東医療圏から多く流入している。
東三河北部	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2040年に向け人口が大きく減少し、65歳以上人口も2025年には若干増加するものの2040年には減少する。75歳以上人口も2040年に向けほとんど変わらない。 ○ 500床以上の病院、救命救急センター及び精神病床がなく、民間病院の割合も低い。人口10万人当たり医療施設従事医師数も少ない。 ○ 患者の4割弱が流出しており、流出先は東三河南部医療圏である。
東三河南部	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2040年に向け人口減少の割合が大きい。64歳以下人口で減少割合が大きく、65歳以上人口は増加するが、他圏域に比べるとあまり大きく増えない。 ○ 人口10万人当たりの療養病床数が多い。 ○ 患者の流出は少ない。流入は1割弱で、東三河北部医療圏、県外から流入がある。

4 医療体制部会（7月27日開催）における構想区域の考え方

- (1) 原則として2次医療圏を構想区域とする。
- (2) ただし、尾張中部医療圏については、面積が著しく小さく、患者の多くが名古屋医療圏へ流出していることから、名古屋医療圏と統合して構想区域を設定する。
- (3) また、東三河北部医療圏については、人口の減少見込みが著しいこと、患者が東三河南部医療圏へ多く流出していることから、東三河南部医療圏と統合した構想区域の設定が考えられるが、一方で統合した場合、面積が非常に広大になることや、東三河北部医療圏にはへき地が多いという独自の状況もあり、今後の地元の意向確認を注視することとする。

5 圏域保健医療福祉推進会議（8月～9月開催）における構想区域に関する意見

- (1) 名古屋、尾張中部の圏域保健医療福祉推進会議では、両医療圏を統合して構想区域を設定することを了解。
- (2) 東三河北部圏域保健医療福祉推進会議では、「広大な過疎地を抱えて独特の医療問題があり、東三河南部医療圏と統合して構想区域を設定すると、同区域の一地域として埋没してしまう懸念もあり、独自の構想区域を設定したい」との意見。
- (3) その他の圏域保健医療福祉推進会議では、各医療圏をそれぞれ構想区域とすることで異論なし。

6 本県における構想区域案

名古屋医療圏と尾張中部医療圏については、統合して1つの構想区域とし、他の医療圏については、現状の2次医療圏単位で設定する。

入院患者の流出・流入の状況<急性期・回復期・慢性期の合計>

(単位:人/日)

2013年度		名古屋 人口2,276,590人 面積326.44km ²	海部 人口329,323人 面積208.37km ²	尾張中部 人口164,943人 面積41.9km ²	尾張東部 人口470,060人 面積230.14km ²	尾張西部 人口515,725人 面積193.17km ²	尾張北部 人口731,801人 面積295.96km ²	知多半島 人口621,462人 面積391.73km ²	西三河北部 人口481,559人 面積950.51km ²	西三河南部東 人口415,499人 面積443.92km ²	西三河南部西 人口683,033人 面積364.25km ²	東三河北部 人口57,081人 面積1,052.43km ²	東三河南部 人口697,437人 面積671.01km ²	
流出の状況	住所地が自圏域の入院患者数	11,473 (100%)	1,604 (100%)	725 (100%)	2,091 (100%)	2,392 (100%)	3,033 (100%)	2,626 (100%)	1,884 (100%)	1,650 (100%)	2,865 (100%)	348 (100%)	3,983 (100%)	
	うち自圏域医療機関への入院患者数	9,745 (84.9%)	986 (61.4%)	298 (41.1%)	1,488 (71.2%)	1,952 (81.6%)	2,453 (80.9%)	1,784 (67.9%)	1,492 (79.2%)	1,290 (78.2%)	2,452 (85.6%)	206 (59.3%)	3,761 (94.4%)	
	うち他圏域医療機関への入院患者数(流出)	1,728 (15.1%)	619 (38.6%)	427 (58.9%)	603 (28.8%)	440 (18.4%)	580 (19.1%)	842 (32.1%)	392 (20.8%)	360 (21.8%)	414 (14.4%)	141 (40.7%)	222 (5.6%)	
	県内医療圏	1,530 (13.3%)	588 (36.6%)	427 (58.9%)	603 (28.8%)	367 (15.4%)	550 (18.1%)	842 (32.1%)	392 (20.8%)	360 (21.8%)	414 (14.4%)	120 (34.6%)	156 (3.9%)	
	名古屋	—	438 (27.3%)	267 (36.9%)	440 (21.1%)	143 (6.0%)	287 (9.5%)	423 (16.1%)	80 (4.3%)	47 (2.8%)	94 (3.3%)	0 (0.0%)	49 (1.2%)	
	海部	124 (1.1%)	—	0 (0.0%)	0 (0.0%)	46 (1.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	尾張中部	162 (1.4%)	37 (2.3%)	—	0 (0.0%)	—	15 (0.6%)	107 (3.5%)	124 (6.6%)	41 (2.5%)	166 (5.8%)	0 (0.0%)	25 (0.6%)	
	尾張東部	801 (7.0%)	12 (0.7%)	0 (0.0%)	—	—	15 (0.6%)	107 (3.5%)	130 (5.0%)	124 (6.6%)	41 (2.5%)	166 (5.8%)	0 (0.0%)	25 (0.6%)
	尾張西部	35 (0.3%)	91 (5.7%)	41 (5.7%)	0 (0.0%)	—	—	128 (4.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	尾張北部	188 (1.6%)	10 (0.6%)	118 (16.3%)	36 (1.7%)	99 (4.1%)	—	—	17 (0.7%)	15 (0.8%)	0 (0.0%)	17 (0.6%)	0 (0.0%)	12 (0.3%)
	知多半島	82 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	15 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	—	—	0 (0.0%)	0 (0.0%)	21 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	西三河北部	47 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	49 (2.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	22 (0.9%)	—	—	55 (3.3%)	49 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	西三河南部西	52 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	63 (3.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	249 (9.5%)	107 (5.7%)	170 (10.3%)	—	—	0 (0.0%)	23 (0.6%)
	西三河南部東	12 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	53 (2.8%)	—	—	30 (1.1%)	0 (0.0%)	30 (0.8%)
	東三河北部	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	—	18 (0.4%)
東三河南部	28 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	14 (0.7%)	48 (2.9%)	37 (1.3%)	120 (34.6%)	—	—	
県外	198 (1.7%)	31 (1.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	73 (3.1%)	30 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	21 (6.1%)	66 (1.7%)	
流入の状況	自圏域所在医療機関への入院患者数	12,417 (100%)	1,233 (100%)	589 (100%)	2,959 (100%)	2,299 (100%)	3,204 (100%)	1,902 (100%)	1,714 (100%)	1,415 (100%)	3,115 (100%)	224 (100%)	4,167 (100%)	
	うち住所地が自圏域の入院患者数	9,745 (78.5%)	986 (79.9%)	298 (50.6%)	1,488 (50.3%)	1,952 (84.9%)	2,453 (76.6%)	1,784 (93.8%)	1,492 (87.0%)	1,290 (91.1%)	2,452 (78.7%)	206 (92.2%)	3,761 (90.3%)	
	うち住所地が他圏域の入院患者数(流入)	2,672 (21.5%)	248 (20.1%)	291 (49.4%)	1,471 (49.7%)	348 (15.1%)	751 (23.4%)	118 (6.2%)	222 (13.0%)	126 (8.9%)	663 (21.3%)	18 (7.8%)	406 (9.7%)	
	県内医療圏	2,270 (18.3%)	171 (13.8%)	291 (49.4%)	1,420 (48.0%)	295 (12.8%)	511 (16.0%)	118 (6.2%)	222 (13.0%)	126 (8.9%)	663 (21.3%)	18 (7.8%)	246 (5.9%)	
	名古屋	—	124 (10.1%)	162 (27.4%)	801 (27.1%)	35 (1.5%)	188 (5.9%)	82 (4.3%)	47 (2.7%)	12 (0.8%)	52 (1.7%)	0 (0.0%)	28 (0.7%)	
	海部	438 (3.5%)	—	37 (6.3%)	12 (0.4%)	91 (3.9%)	10 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	尾張中部	267 (2.2%)	0 (0.0%)	—	0 (0.0%)	41 (1.8%)	118 (3.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	尾張東部	440 (3.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	—	—	0 (0.0%)	36 (1.1%)	49 (2.9%)	0 (0.0%)	63 (2.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	尾張西部	143 (1.2%)	46 (3.8%)	64 (10.8%)	15 (0.5%)	—	—	99 (3.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	尾張北部	287 (2.3%)	0 (0.0%)	29 (4.9%)	107 (3.6%)	128 (5.5%)	—	—	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	知多半島	423 (3.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	130 (4.4%)	0 (0.0%)	17 (0.5%)	—	—	22 (1.3%)	0 (0.0%)	249 (8.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	西三河北部	80 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	124 (4.2%)	0 (0.0%)	15 (0.5%)	0 (0.0%)	—	—	53 (3.7%)	107 (3.4%)	0 (0.0%)	14 (0.3%)
	西三河南部西	94 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	166 (5.6%)	0 (0.0%)	17 (0.5%)	21 (1.1%)	49 (2.9%)	30 (2.2%)	—	—	0 (0.0%)	37 (0.9%)
	西三河南部東	47 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	41 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	55 (3.2%)	—	—	170 (5.4%)	0 (0.0%)	48 (1.1%)
	東三河北部	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	—	120 (2.9%)
東三河南部	49 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	25 (0.9%)	0 (0.0%)	12 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	30 (2.1%)	23 (0.7%)	18 (7.8%)	—	—	
県外	403 (3.2%)	77 (6.2%)	0 (0.0%)	51 (1.7%)	52 (2.3%)	240 (7.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	160 (3.8%)	

・流出入データ:構想区域設定検討ツール(平成27年6月10日 厚生労働省医政局地域医療計画課)による。なお、同ファイルから得られる数値について、10未満となる数値は公表しないよう指示されているため、「0」と表示している。

・人口:「あいちの人口」(H26.10.1現在)現在愛知県県民生活部 ・面積:「平成26年度全国都道府市区町村別面積調」国土交通省